

教員紹介	
ふりがな	さいとう ちひろ
氏 名	斎藤 千尋
職名 学位	教授 博士（工学）
E-MAIL	csaito@meikai.ac.jp
専門分野	都市空間設計 都市解析
学歴	東京工業大学工学部建築学科卒業 同大学院理工学研究科修了
経歴	東京工業大学工学部社会工学科助手 明海大学不動産学部講師／同助教授／同准教授



学部 担当科目	学生への一言：いろいろな建物、いろいろな街を、たくさん、学生時代に実際に訪ねてみてください。
	建築一般構造論、不動産学のための数学と統計、建築環境計画、まちづくり演習、建築設備
学部 ゼミテーマ	まちなみの魅力発見、問題発見と図形データに関する情報処理の学習
最近の関心 研究テーマ	まちなみの「予報」の技術を目指して研究しています。
研究科 担当科目	学生への一言：興味をもったことについて、これまでどのように考えられてきたか徹底的にサーベイし、できるだけ自由に多くのアイデアを出せる人を目指してください。
	都市空間デザイン特論、都市空間データ処理特論、不動産研究方法論、不動産数理の基礎演習、環境分析特講
主な研究指導 テーマ	都市空間の構成に関する研究／居住空間に関わる情報処理の研究／都市像に関する研究
これまでの 主な研究指導 論文	独立住宅における公室と私室による外部環境の違いに関する研究 一京葉線・新宿線・総武線・東西線沿線の中古住宅物件情報による分析一／低層集合住宅の配置構成と主要採光面の分析／高層街区における公共空間の活用の実態／建物配置モデルによる住宅地の比較／「ゲニウス・ロキ」の想起構造に関する研究 一身近な不動産に対する感情のアンケートを通じて一／集合住宅団地における入構制限に関する研究／市街地における緑の配置と地図記号の対応関係の分析／戸建住宅の内部空間の柔軟性に関する考察 一ボロノイ分割による壁の配置の分析一
これまでの 主な研究業績 (論文、論説、 著書等)	建物の隣棟間隔、後退距離に基づく街区内建物配置の予測 不確実な市街地像の表現方法, 「不動産学の新展開」第5章, pp93-118, 日本評論社, 2022 アクセシビリティ、独立性、最短路の分布による建物出現位置の予測 一典型的な街区における建物配置のロジスティック回帰分析-, 都市計画論文集, vol.46, no.3, pp397-402, 2011 道路網の効率性と街路街区パターン 一建物の配置による街区形成シミュレーション手法の

	検討-,日本都市計画学会学術研究論文集, no.37,pp85-90,2002 配置構成による建物の独立性 -浦安市市街地を事例とした近接する建物の数、距離、規模の分析-, 日本都市計画学会学術研究論文集, no.34, pp649-654, 1999 建築家の都市プロジェクトにみる都市像 -戦後建築誌における都市論・都市像に関する研究-, 日本建築学会計画系論文報告集, no.457, pp101-110, 1994
--	--